

フッ化物洗口液作製

過程

作業場 すこやかセンター1階 歯科室
毎週月曜日 午前中



小学校用は10ℓタンク8個分、保育園幼稚園こども園用は10ℓタンク3個分を作製します。
作製は薬剤師が担当しています。

ミラノールの秤量



洗口液の調整



まぜまぜマン



薬剤師が洗口剤（ミラノール）を秤量し、水を加え洗口液を調整します。

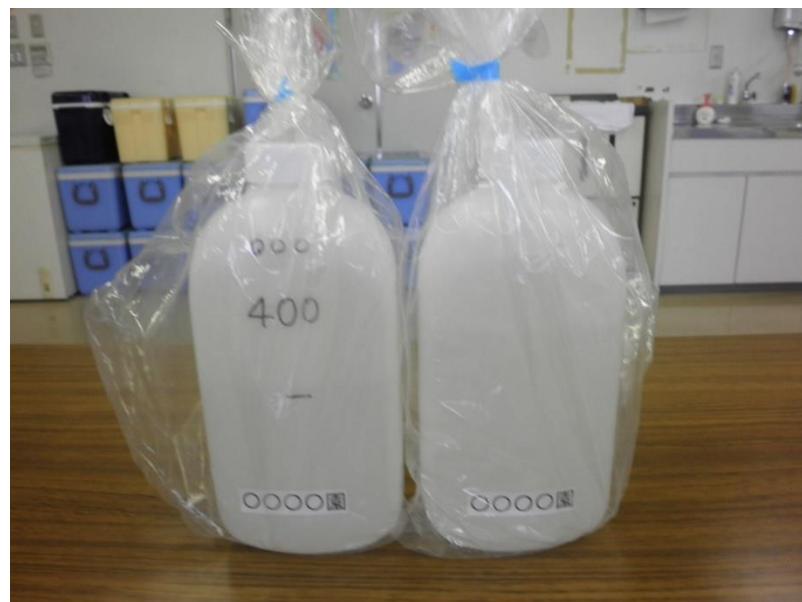
調整には『まぜまぜマン』という専用の機械を使って攪拌しています。

洗口液の分注作業



作製された洗口液は、薬剤師と市職員が味、外観、臭気に異常がないか確認し、ボトルに分注していきます。

分注する際は、容器の内部に汚れや異常がないか確認してから行います。そして、各学校・各園クラスごとに指示された量を分注していきます。



学校・園ごとにクーラーボックスに並べ入れます。

園の分は1回分ごとにビニール袋に入れて個包装されます。

洗口液の搬送



洗口液はシルバー人材センターに委託し、搬送しています。

検査記録の保管

洗口液作製検査日 令和 年 月 日

タンク	水量	ミラノール量	検査		検査担当		配分先	備考
			塩	臭気	薬剤師	市職員		
A	9L	182g	◎基準準値	異常なし	異常値なし	異常値なし	河内 1~4年 伊丹 1年	
B	9L	182g					河内 5~6年 守山 1~2年 伊丹 2~3年	
C	9L	182g					守山 3~4年 西野 1~3年	
D	9L	182g					西野 4~6年 小塚	
E	9L	182g					守山 5~6年 物部 3~4年 伊丹 4~6年	
F	9L	182g					西野 1~3年 物部 5~6年-pがろ	
G	9L	182g					西野 4~6年 物部 1~2年	
H	9L	182g					立入が氏 玉津(わかへ)	

(様式2)

ミラノール取り扱い確認表 令和 年 月 日

年月日	A	B	C	D	E	F	G	H
5月16日	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g
検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者
5月17日	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g
検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者
5月18日	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g
検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者
5月19日	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g	182g
検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者	検査者

1L=182g=180人分
9L=182g=900人分 (15シラック分)

洗口液は薬剤師、市職員が異常がないか確認しています。検査記録はすこやかセンターで保管しています。

フッ化物洗口液 検査記録
— 守山 小学校

検査日: 令和 年 月 日

◎ 検査の結果、塩、臭気、臭気等の異常はありませんでした。
◎ 本日の配分ボトルは以下のとおりです。

年	クラス	タンク	最終/学校	年	クラス	タンク	最終/学校	
1年	1			4年	1			
	2				2			
	3				3			
	4				4			
	5				5			
	6				6			
	7				7			
2年	1			5年	1			
	2				2			
	3				3			
	4				4			
	5				5			
	6				6			
	7				7			
3年	1			6年	1			
	2				2			
	3				3			
	4				4			
	5				5			
	6				6			
	7				7			

総クラス数 36 - 未作配分ボトル 理由 () = ()

(担当者確認印)

薬剤師 市職員 薬剤師 市職員 学校